



校長室だより（29） H30.11.5.月

熊商の日々の教育活動 ～ 志高く、怒と信頼の人づくり ～

熊本県立熊本商業高等学校 校長 郷 慶次

◆ 11月1日（木）

7：30～ 朝課外（進路、商業）

朝夕は、ずいぶん涼しくなりました。自転車で通学している生徒も、ＪＲで通っている生徒も、これからの時期は防寒をしっかりと行うと同時に、日没が早くなったので交通事故には十分注意をして欲しいと思っています。



この日も数学や英語の課外、ビジネス計算の商業の朝課外に多くの生徒が出席して熱心に勉強に励んでいました。継続することで力が付きます。寒くなっていきますが、挑戦の日まで継続して取り組んでください。

◆ 11月1日（木）8：20 今朝も元気に校歌斉唱

（野球部、陸上部、吹奏楽部）

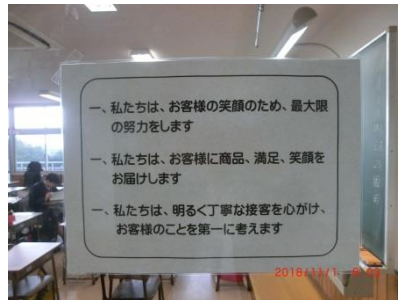
この日の朝も部活動の練習やグラウンドの整備を終えた生徒たちによる元気の良い校歌が聞こえてきました。吹奏楽部の生徒も必ず伴奏をしてくれています。熊商の一日は、この歌声でスタートしているように感じます。

「三年潜む蛟竜の 雲にかけらん日を思え」。校歌の一節にあるように高校三年間何事にも打ち込み、社会で賢く、力強く生きていくことのできる力を身に付けて欲しいと願っています。



◆ 11月1日（木）8：45 熊商デパート「8大用語練習」

今年の熊商デパートは12月1日（土）2日（日）の開催です。いよいよ一か月後に迫ってきました。朝の8大用語の練習にも熱が入ってきたように感じます。協賛企業での実習や招へい授業も順調に進み、毎週開催されている実行委員会や経理部等の会合、電算部の研修会等も行われ、着々と準備が整えられています。各教室の出入り口には、クラスの目標が掲示されました。1年生のあるクラスでは「私たちは、お客さまに商品、満足、笑顔をお届けします」と書かれていました。この目標が達成できるように実行委員長を中心にクラス全体がまとまって欲しいと期待をしています。



◆ 11月1日（木）10：01 熊本シェイクアウト訓練

この日は県下全域で「地震から自分の命を守るための防災訓練ー熊本シェイクアウト訓練」が行われ、熊商も参加しました。訓練では「まず低く」「頭を守り」「動かない」という3つの安全行動が示されており、一斉放送の合図により全校生徒が約1分間自分の机の下に身をかがめました。



熊本地震から2年半が経ちました。県全体で復旧復興が進められていますが、人の記憶から薄らいでいくことがないように、このような機会を通して、まずは自分の命を守るという行動を取っていききたいと思います。

◆ 11月1日（木）12：25 書道「てん刻」の授業

1年生のクラスで「てん刻」の授業が行われていました。石に鉛筆で下書きをした後、小さな刀で彫り込んでいく作業で、村田先生が生徒の席を回りながら彫り方を指導されていました。慣れない実習でなかなか思い通りいかないようでしたが、どのような文字が形となっていくのか楽しみでもあります。



◆ 11月1日（木）16：50 写真部校外撮影へ

秋の夕暮、カメラを抱えた生徒たちが北門で一礼をして校外に出ていく姿がありました。写真部の生徒たちが撮影に出かけるところでした。学校周辺に良い被写体があるのでしょうか。2階の人権教育指導室の壁には写真部の作品が掲示されています。力作ですので一度見て欲しいと思います。

